
NEWS RELEASE

デジタルガレージ、ブロックチェーン技術開発の Blockstream に出資 FinTech 関連プロダクトの実証実験で連携へ ～スマートコントラクト・サービスや次世代決済プラットフォームなどに応用～

株式会社デジタルガレージ（東証 JASDAQ 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、全額出資子会社で投資・育成事業を手がける株式会社 DG インキュベーション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：六彌太 恭行、以下：DGI）を通じ、ブロックチェーン関連技術の開発を手がける BlockStream Corp.（本社：カナダ・モントリオール、President：Adam Back、以下：Blockstream）に、Horizon Capital、AXA Strategic Ventures などと共に投資しました。Blockstream は今回の Series A 増資で 5500 万ドルを調達しました。

2014 年 1 月創業の Blockstream は、ビットコインの開発を手がけてきた第一線の技術者が数多く所属し、暗号通貨やビットコインの基盤技術であるブロックチェーンをさまざまな業界や用途で利用するための先進的なプロダクト開発を行っていることで知られています。創業後間もない 2014 年 11 月に、LinkedIn 創業者の Reid Hoffman 氏と Khosla Ventures、Real Ventures をリードインベスターとして、2100 万ドルの増資を行ったことでも注目を集めました。



Blockstream は 2015 年 10 月に、ブロックチェーン関連サービスの開発を促進するためのオープンプラットフォーム技術「サイドチェーン」を発表しています。サイドチェーンは、ビットコインで用いられるブロックチェーンと連動しながらも、ブロックチェーンから分岐した形で新たな技術開発が行えることを特徴としています。このため例えば、さまざまなデジタル通貨を束ねるプラットフォームや、契約書で定義した手続きを自動化する「スマートコントラクト」の仕組みを開発することが容易になります。サイドチェーンの技術はオープンソースとして公開しており、ブロックチェーン関連サービスの開発に誰もが利用できるのも特徴です。

DG は今回の出資を契機に、Blockstream の技術を利用した日本市場向けの FinTech 関連サービスの開発と実証実験を、さまざまな企業と連携するオープンイノベーション形式で行っていきます。具体的には、米国ですでに注目を集めている「リーガルテック」（法務の IT 化）領域において、DGI の出資先である弁護士ドットコム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：元榮 太郎）と連携し、同社のクラウド契約サービス「クラウドサイン」を発展する形で日本の商習慣に最適化したスマートコントラクト・システムを開発することを検討しています。このほか、デジタル通貨や各種ポイントサービスなどを利用可能な次世代決済プラットフォームの開発をクレジットカード会社や銀行とコンソーシアムを組織しながら進めることなどを予定しています。

【Blockstream について】

社名：BlockStream Corp.
設立：2014 年 1 月
代表者：Adam Back, President
本社所在地：カナダ・モントリオール
ホームページ：<https://www.blockstream.com/>